

# クラブ再編委員会

# クラブ再編組織委員会

## ○委員構成

学識経験者（大学教授（協議会委員長）、総括CD）

運営団体（三スポーツクラブ 各2名）

鯖江市教育委員会（事務部長、教育審議官、スポーツ課長）

中学校長代表

## ○協議内容

会費・クラブ組織再編

## ○会議

4月（2回）、5月（1回）、7月（1回）、10月（1回） 計5回

# 新会費（R8～）

○クラブ組織再編委員会（5回開催）

（案）年会費 6,000円（クラブ運営等）

月会費 1,500円（指導者関連費）

※3年生希望者：4月～7月(12,000円)、4月～10月（16,500円）

年会費 計24,000円

○会費目安を国が出してから協議会で決定する

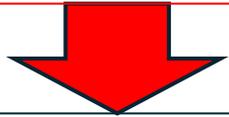
1/20鯖江市地域クラブ活動推進協議会決定

○協議会決定 ⇒ 保護者への周知、鯖江市広報誌2月号

# 鯖江市・三クラブの将来（持続可能）に向けた取組・R8以降の会費

## 鯖江市総合型地域スポーツクラブ組織再編委員会

教育委員会（部長・関係課長）、各クラブ代表、学校代表  
学識経験者



### ○地域クラブ活動（部活動地域移行）は一極集中 （R8より事務局を同じ場所）

地域クラブ活動事務等の一極集中 ⇔ 他の活動は継続  
将来の3クラブ統合に向けての第一歩 ⇒ JSPO認証制度を見据えて  
※今後も継続した協議が必要

### ○三クラブの統合

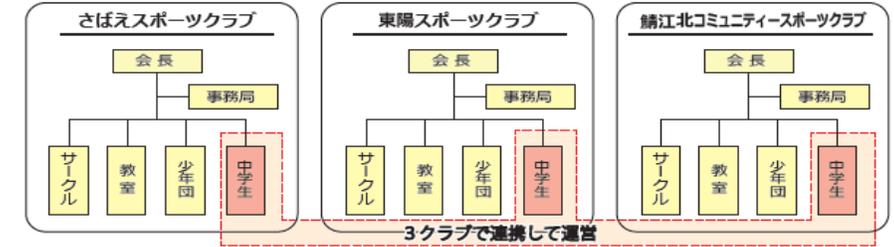
クラブ組織再編委員会では結論は出ず  
11月三クラブ連絡協議会にて統合に向けた取組の合意形成  
統合しても地域に根付くよう支店形式を模索

- ・施設の指定管理を受託し、持続可能な安定した運営を目指す
- ・賛助金等を鯖江市全体に依頼
- ・中学生だけでなく、子どもから高齢者、障がい者まで幅広い活動の推進
- ・市民に信頼されるクラブの確立

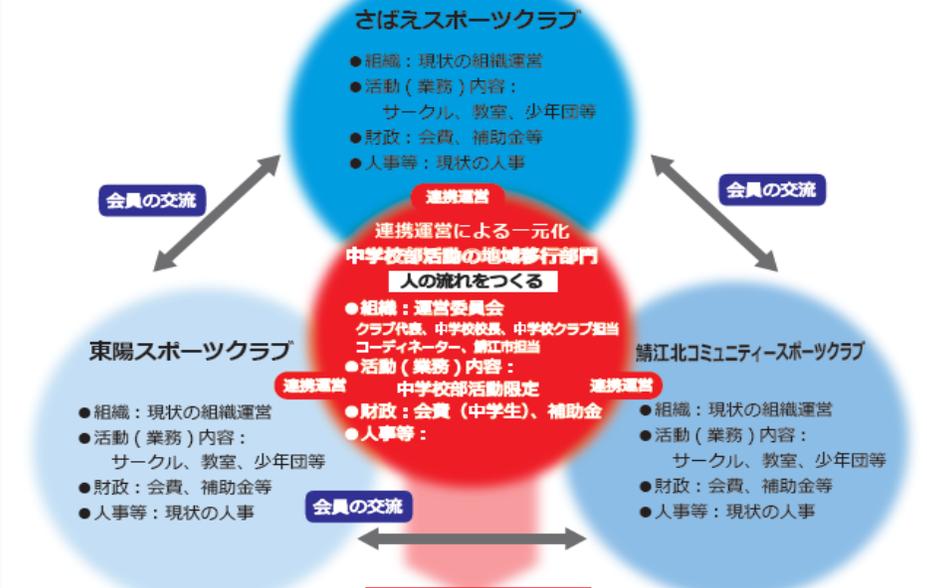
### 中学校部活動の地域移行における鯖江市内3スポーツクラブの運営方法

#### 1. 中学校部活動の部門を各クラブから分割

中学校部活動の部門のみを3スポーツクラブで一元化して運営



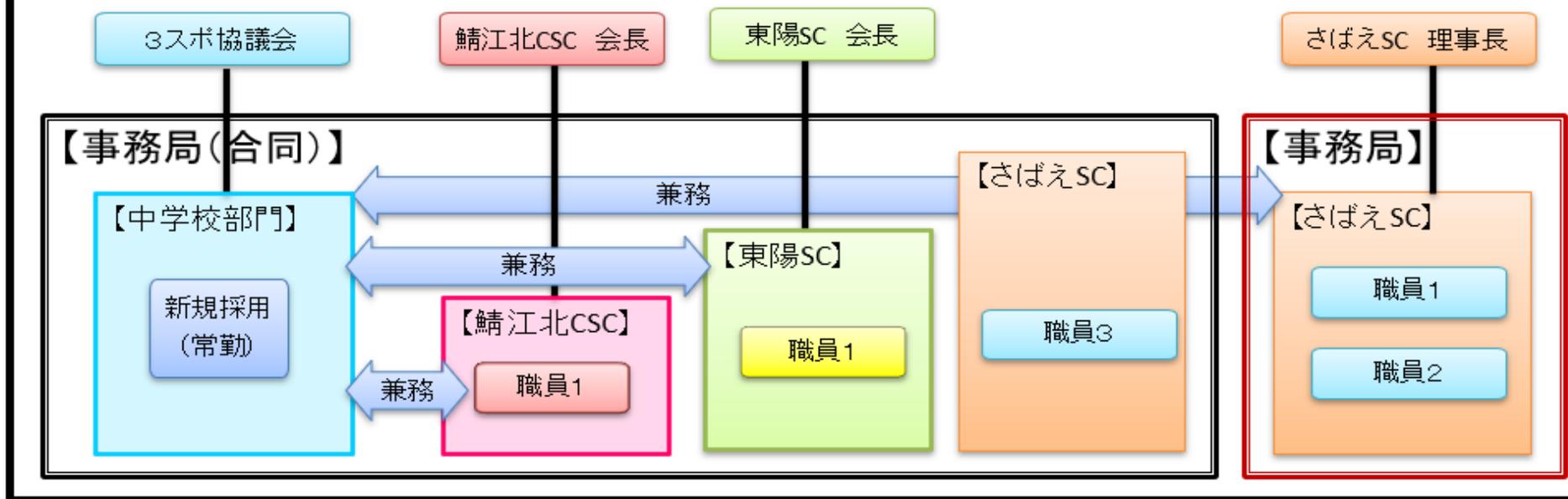
#### 2. 組織のイメージと運営方法



連携運営のメリット	
生徒への効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆クラブ、チーム等の選択の自由（自主性を重視）</li> <li>◆交流から生まれる良い環境（競争力の強化、コミュニケーションの活性化等）</li> <li>◆権目の拡大</li> </ul>
学校への効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆活動および指導者の連携</li> <li>◆連携したチームづくり</li> </ul>
クラブへの効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆指導者の連携による人手不足の解消</li> <li>◆事務の簡素化（財政の不均衡の解消）</li> <li>◆連携した活動による会員の増加、財政の安定化</li> </ul>

### 3 スポーツクラブ (R8. 4. 1~) 構成 (案)

鯖江北CSC ■ 会長作成



### 中学校部門 会計の流れ

